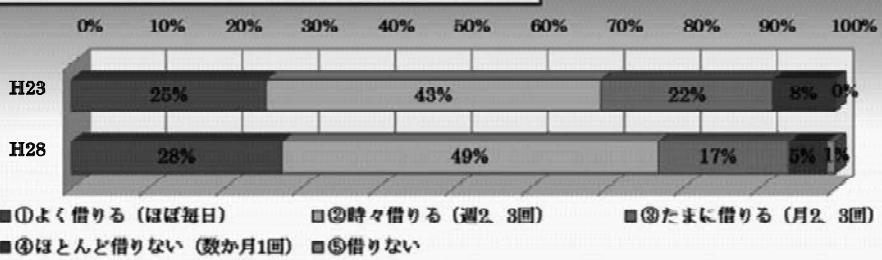
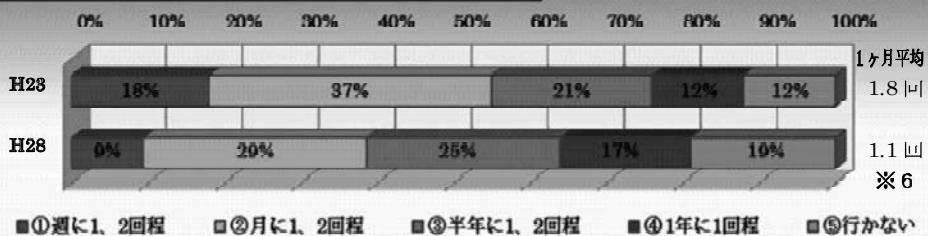


問12. あなたは学校の図書室で本を借りますか。 (n=563)



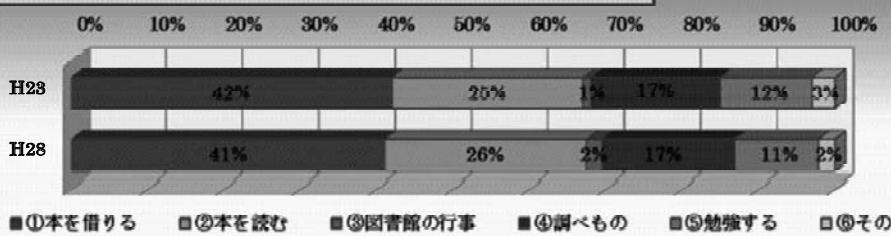
・選書については「本屋や図書室の棚を見て決める」が多く、自分自身で本を確かめながら読みたい本を決めていることがわかる。平成23年と比べると「その他」の割合が6ポイント増えてきており、選書の手段は多様化してきた。

問13. 瑞穂の図書館にはどのくらい行きますか。 (n=561)



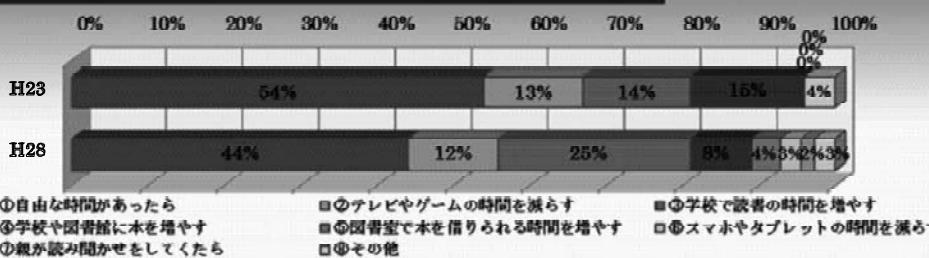
▲図書館の利用については「週に1、2回くらい」と「月に1、2回くらい」が平成23年の55%から平成28年には38%まで下がった。また、1ヶ月の平均利用回数も平成23年の1.8回から平成28年は1.1回と下がっている。

問14. 図書館には主に何のために行きましたか。 (2択まで n=746人)



・図書館の利用目的として平成23年と平成28年を比べても同じような傾向がでている。

問15. どうしたらもっと本を読むようになると思いますか。 (n=560人)



・もっと本を読むようになるための理由として「自由な時間があったら」が10ポイント下がり、平成23年に14%だった「学校で読書の時間を増やす」が平成28年には25%に増えている。

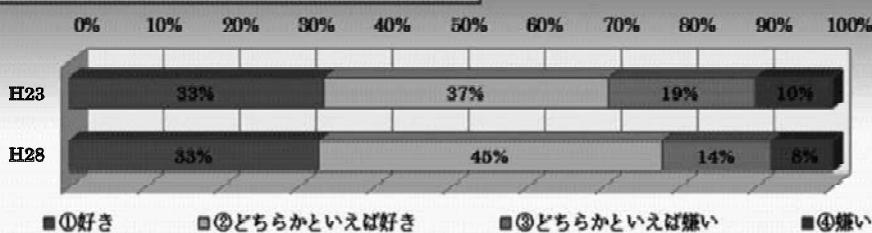
児童・生徒アンケート

平成23年と平成28年の比較

(中学2年生)

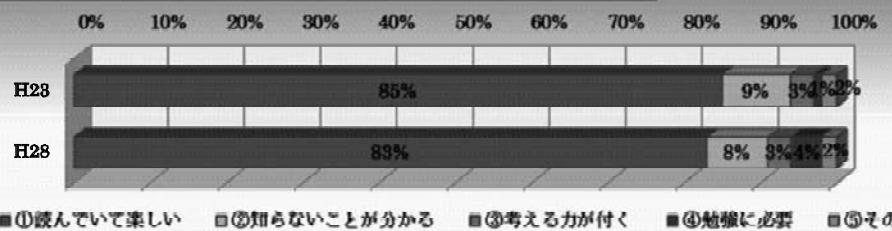
◎成果
▲課題
■分析内容

問1. あなたは本を読むのが好きですか。 (n=535人)



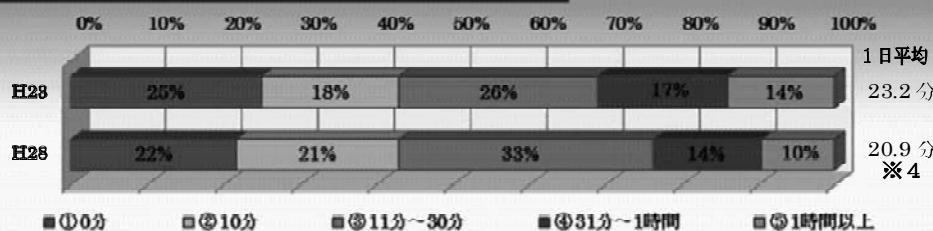
◎読書が「好き」「どちらかといえば好き」と回答する生徒の割合が、平成23年の70%から平成28年には78%まで向上している。

問2. なぜ本を読むのが好きですか。 (問1で①、②の回答者 n=561)



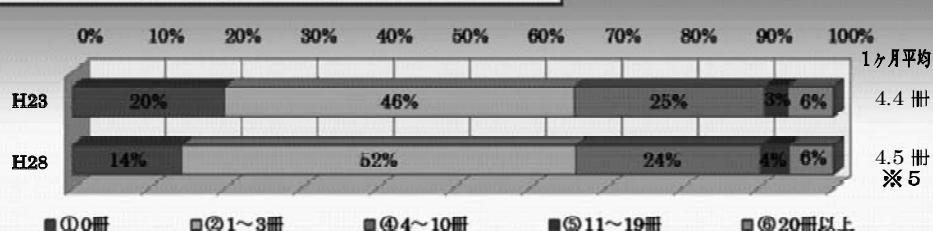
・読書が好きな理由として「読んでいて楽しいから」が80%を越えている。平成23年に比べ「勉強に必要だから」が増えている。

問3. あなたは家で一日何分くらい本を読みますか。 (n=535)



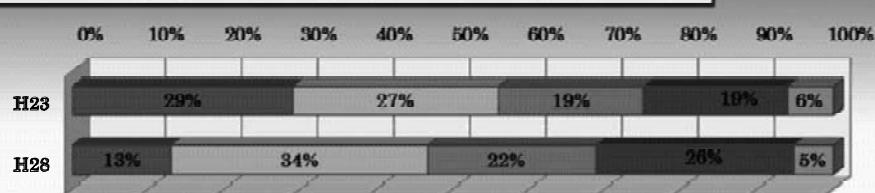
・一日の読書時間が「0分」の生徒の割合が少し下がってきたが、「1時間以上」の生徒も下がってきている。「10分」と「11分～30分まで」の割合が平成23年の46%から平成28年には54%に増えている。
▲1日の家庭での平均読書時間は2.3分減少した。

問4. あなたは1ヶ月で何冊くらい本を読みますか。 (n=535)



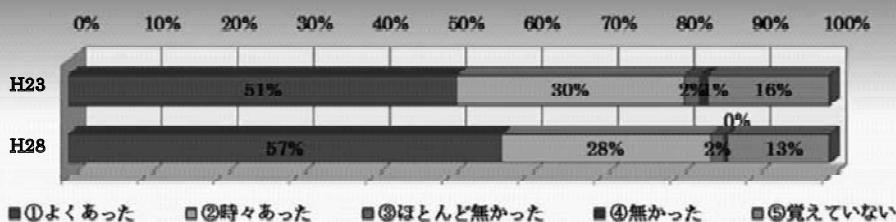
◎1ヶ月に「0冊」の割合は平成23年の20%から14%に下がり不読者が減ってきてる。また、1ヶ月の平均読書冊数も0.1冊増えた。
▲不読者は14%で平成28年の目標値12%は達成できていない。

問5. あなたが本を読まない理由はなんですか。 (問4で0冊と回答 n=77人)



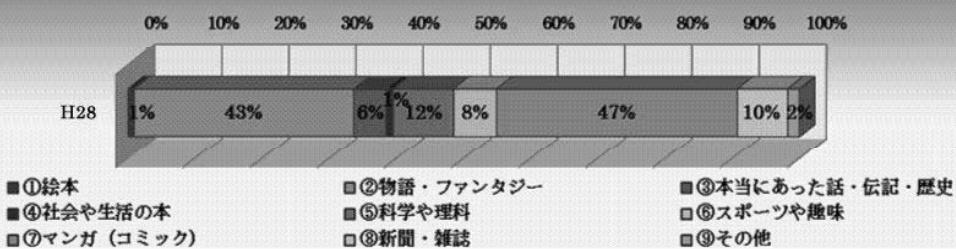
・平成23年と平成28年を比べると「面白くなかった」の割合が16ポイント下がっている。その分「他の遊びの方が楽しいから」、「勉強や習いごとで忙しいから」が増え、読書の時間を確保することに課題があることがわかる。

問6. 小さい時、家人・保育所・幼稚園の先生に本を読んでもらいましたか。 (n=529)



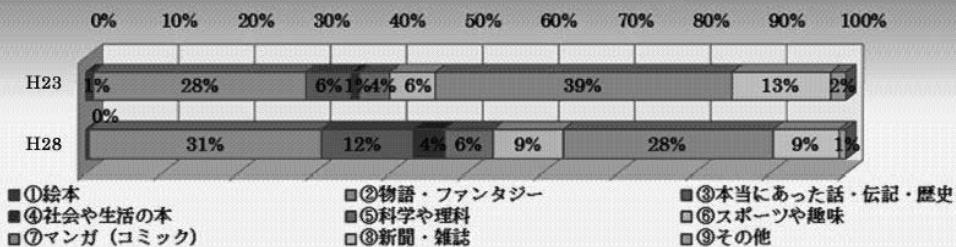
・幼少期に読み聞かせをしてもらった経験者が多く、80%の生徒が「よくあった」「時々あった」と答えている。

問7. あなたは最近どんな本を読んでいますか。 (2択まで n=732) (平成28年度新規の質問)



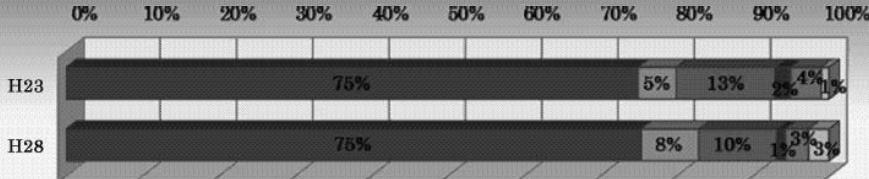
・最近読んでいる本として「マンガ(コミック)」が47%、「物語・ファンタジー」が43%と割合が高く、合わせて90%になる。「本当にあった話・伝記・歴史」、「社会や生活の本」、「科学や理科」などの学習に関わる本があまり読まれていない。

問8. あなたはこれからどんな本を読みたいですか。 (2択まで n=896)



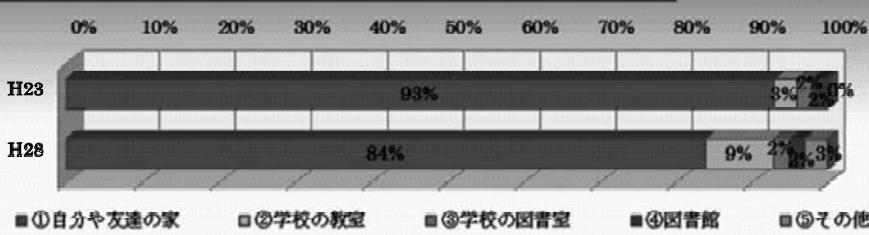
・これから読んでみたい本として、平成23年は「マンガ(コミック)」が39%と一番多かったが、平成28年は11ポイント下がり、その分「本当にあった話・伝記・歴史」、「社会や生活の本」、「科学や理科」などの学習に関わる本が合わせて11%と増えている。

問9. あなたは読みたい本をどのように手に入れますか。 (n=528)



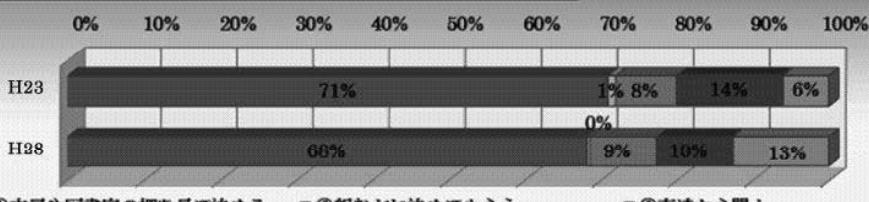
・本の入手方法として「本屋で買う」が平成23年、平成28年共に75%を占める。「市の図書館などで借りる」は3ポイント上がってきていている。

問10. あなたは本を読む時、どこで本を読むことが多いですか。 (n=525)



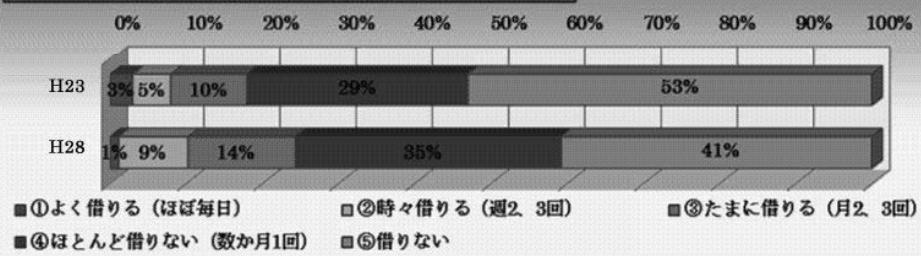
・「自分や友達の家」を読書の場所としていることが多く、「学校の教室」の割合が平成23年の3%から平成28年は9%に増えている。

問11. あなたは読む本をどのように決めていますか。 (n=526)



・選書については「本屋や図書室の棚を見て決める」が多く、自分自身で本を確かめてから読みたい本を決めていることがわかる。平成23年と比べると「その他」の割合が7ポイント増えてきており、選書の手段は多様化してきた。

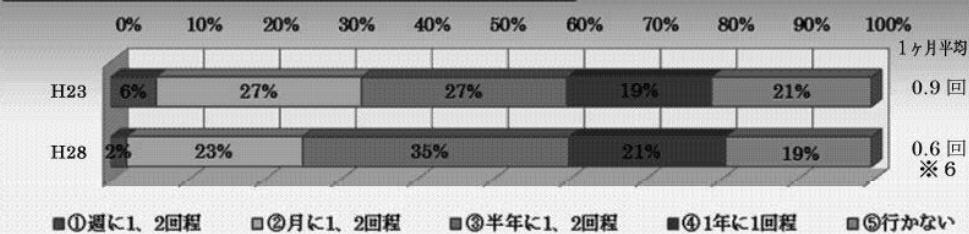
問12. あなたは学校の図書室で本を借りますか。 (n=525)



・図書室の利用については「よく借りる(ほぼ毎日)」、「時々借りる(週に2, 3回)」、「たまに借りる(月2, 3回)」の割合ががら24%まで増えてきた。

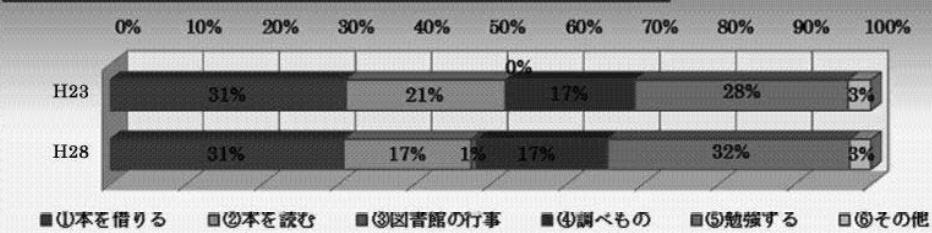
▲中学生の図書館の利用については、ほとんど利用しない生徒が75%を越えており依然として課題が残る。

問13. 瑞穂の図書館にはどのくらい行きますか。 (n=523)



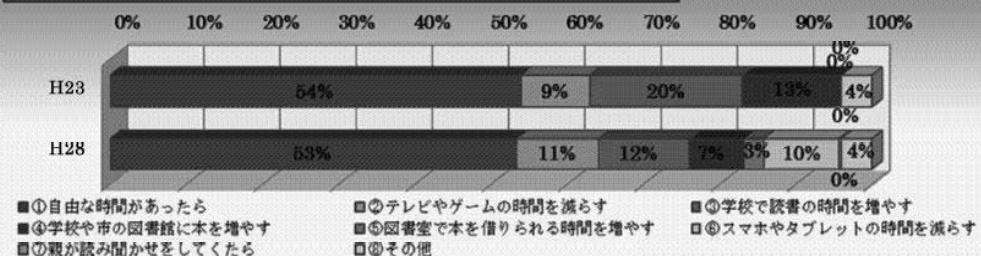
▲市図書館の利用については「週に1, 2回くらい」と「月に1, 2回くらい」が平成23年の33%から平成28年には25%まで下がった。また、1ヶ月の平均利用回数も平成23年の0.9回から平成28年は0.6回と下がっている。

問14. 図書館には主に何のために行きましたか。 (2択まで n=697)



◎図書館の利用目的として「勉強するため」の割合が平成23年の28%から平成28年には32%と増えてきている。図書館を学習の場として利用していることが分かる。

問15. どうしたらもっと本を読むようになると思いますか。 (n=530)



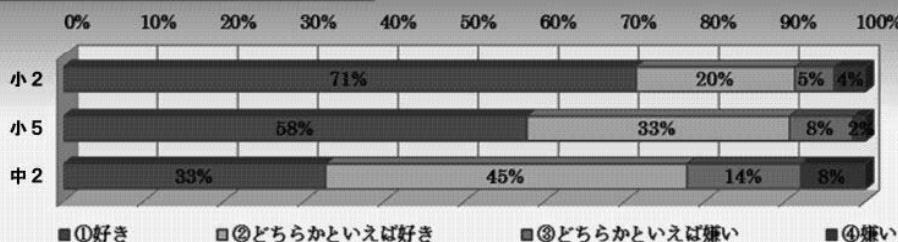
・もっと本を読むようになるための理由として「学校での読書の時間を増やす」、「学校や市の図書館に本を増やす」が14ポイント下がり、平成23年に0%だった「スマホやタブレットの時間を減らす」が平成28年には10%に増えている。

児童・生徒アンケート

平成28年 小2・小5・中2の比較

◎成果
▲課題
-分析内容

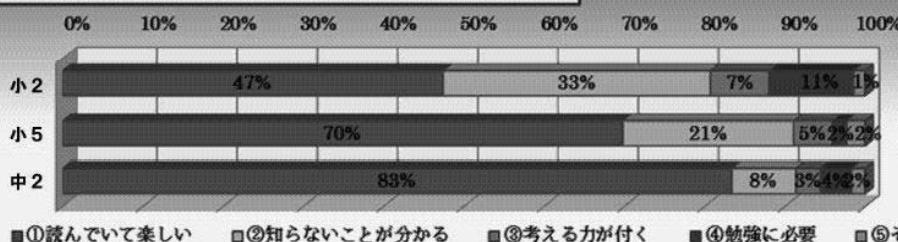
問1. あなたは本を読むのが好きですか。



◎読書が「好き」「どちらかといえれば好き」と回答する割合は小2、小5は90%を越えている。

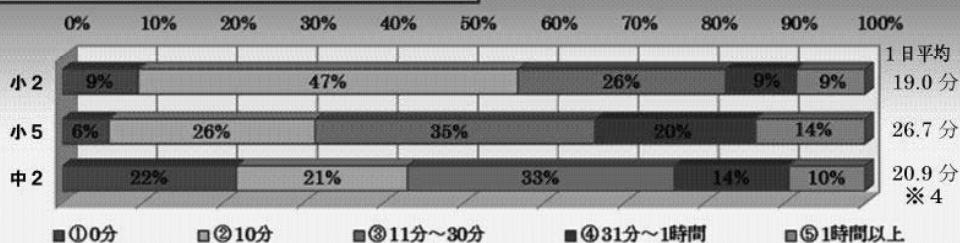
▲中2は78%と下がっている。学年が上がるにつれ「好き」の割合(71%→58%→33%)が下がっている。

問2. なぜ本を読むのが好きですか。（問1で①、②の回答者）



・読書が好きな理由として「読んでいて楽しいから」と回答する割合(47%→70%→83%)が学年が上がるにつれて増えている。低学年の頃は「知らないことがわかる」という知的好奇心の高さが読書と関連していることがわかる。

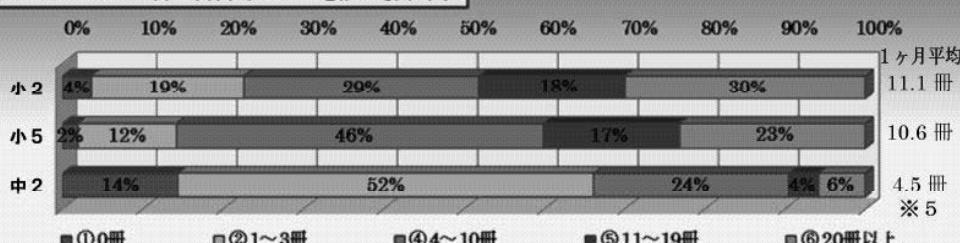
問3. あなたは家で一日何分くらい本を読みますか。



◎一日の読書時間が「1時間以上」は小5が14%で高く、「0分」も小5が一番低い結果となった。家庭での一日の平均読書時間も小5が26.7分と小2、中2と比べて多い。

▲中2の家庭での読書時間が「0分」の割合が22%と高く、小学校で定着した家庭での読書習慣をいかに継続していくかが課題である。

問4. あなたは1ヶ月で何冊くらい本を読みますか。

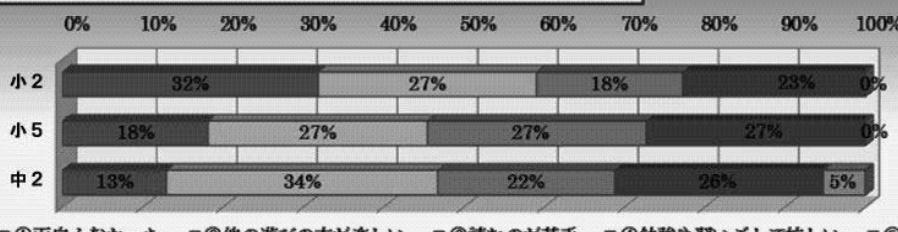


■1ヶ月間の全国平均読書冊数(全国学校図書館協議会調査 2015)小学生 11.2 冊で同等、中学生 4.0 冊でやや上回っている。

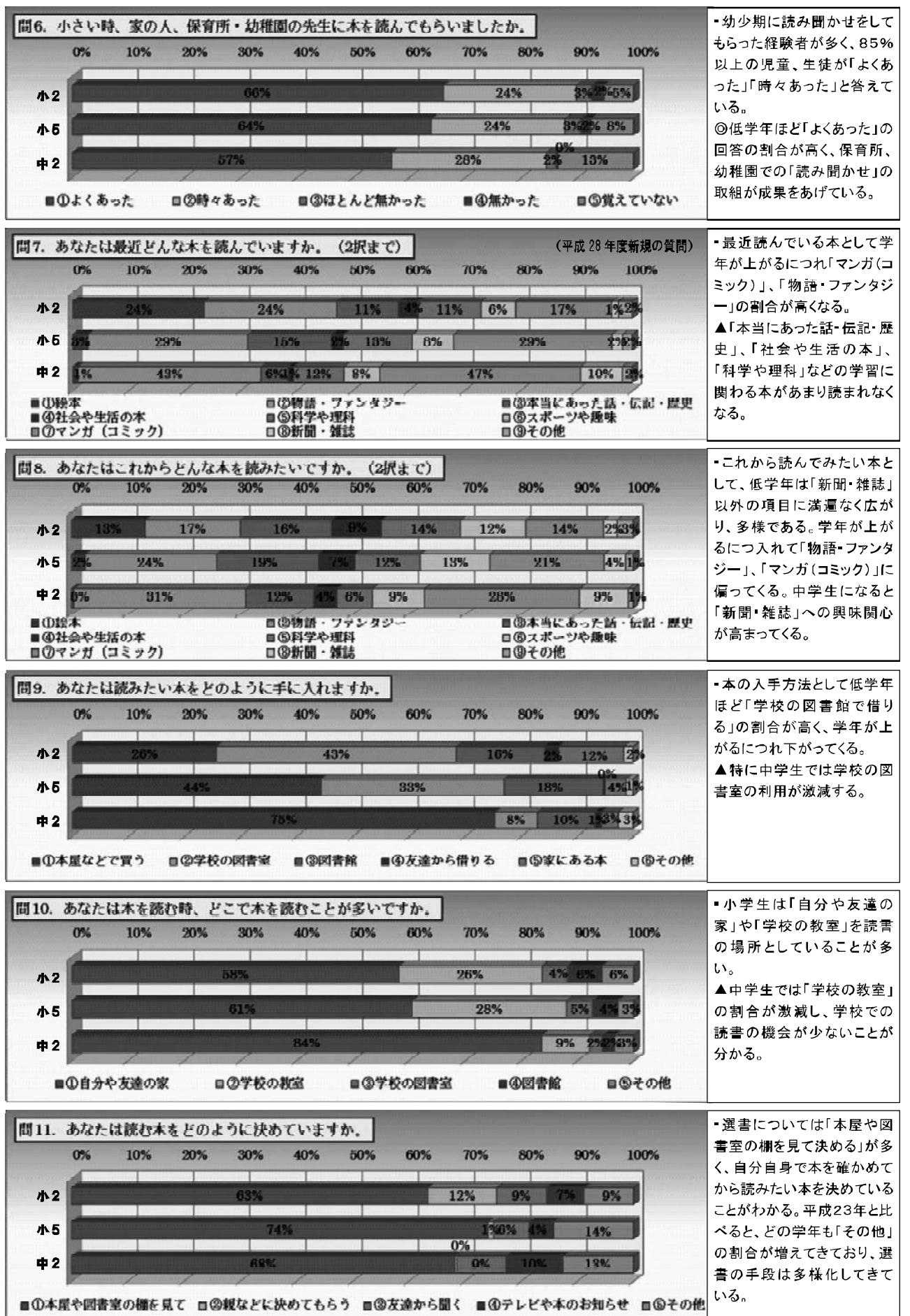
■全国の不読者の割合は、小学生は 4.8% でやや上回り、中学生 13.4% でやや下回っている。

◎不読者について、小5は努力目標値を達成することができた。▲小2、中2は目標値達成できなかった。

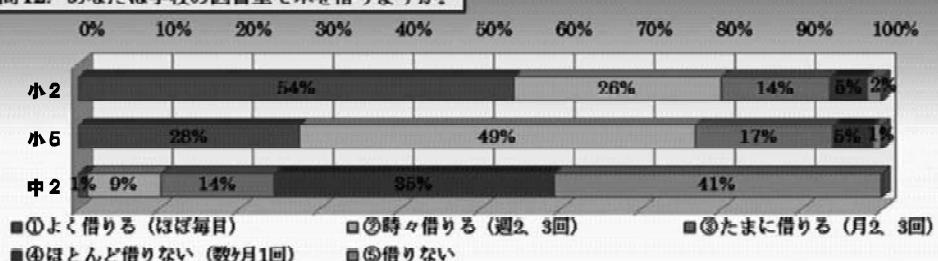
問5. あなたが本を読まない理由はなんですか。（問4で0冊と回答）



・本を読まない理由として、学年が上がるにつれて「面白くなかった」の割合が下がっている。その分「他の遊びの方が楽しいから」、「勉強や習いごとで忙しいから」が増え、読書の時間を確保することに課題があることがわかる。



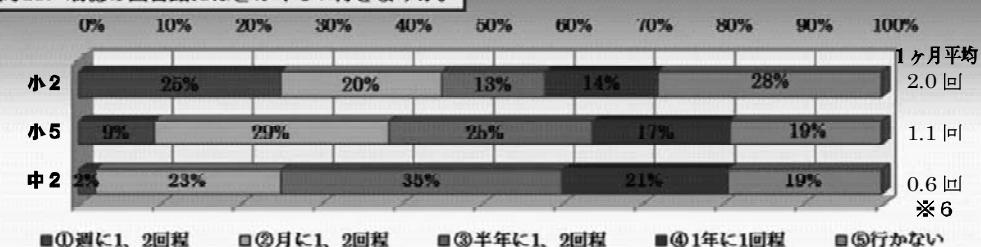
問12. あなたは学校の図書室で本を借りますか。



◎学校の図書室の利用については、小学生では「よく借りる」、「時々借りる」、「たまに借りる」の割合が90%を越え、小学校での全校読書や意図的な読書指導の成果が出ている。

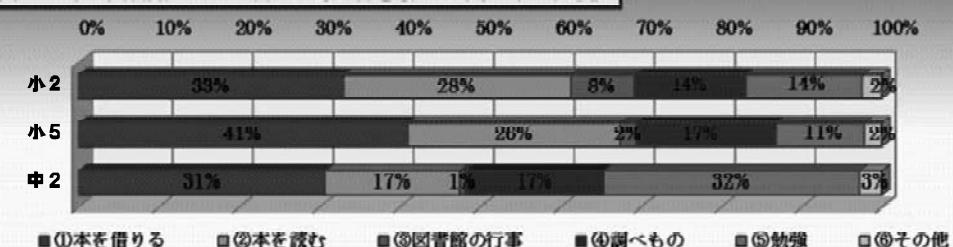
▲中学生の図書館の利用については、ほとんど利用しない生徒が75%を越えており依然として課題が残る。

問13. 瑞穂の図書館にはどのくらい行きますか。



▲市図書館の利用については、低学年ほど「週に1、2回くらい」の割合が高い。1ヶ月の平均利用回数も学年が上がるにつれ減ってきている。また、平成23年と比べると、どの学年も1ヶ月の平均利用回数は減っている。

問14. 市の図書館には主に何のために行きましたか。(2つ選択)



◎図書館の利用目的として、小学生は「本を借りるため」、「本を読むため」の割合が多い。中学生は「勉強するため」の割合が高く、図書館を学習の場として利用していることが分かる。「図書館の行事」は小学生の低学年に周知されていることがわかる。

問15. どうしたらもっと本を読むようになると思いますか。



・学年が上がるにつれ「自由な時間があったら」の割合が増えてくる。小学生の方が「学校での読書の時間を増やす」、「学校や市の図書館に本を増やす」など、読書時間や本の充実を求める回答が多い。中学生では「スマホやタブレットの時間を減らす」の割合が10%になり、今日的な課題が反映されている。

乳幼児保護者アンケートの集計結果（平成28年）

問2. お子さんに読み聞かせことは大切だと思いますか。		0・1歳児 保護者	2・4歳児 保護者
①とても大切		40	205
②大切		27	223
③あまり大切だと思わない		0	4
④大切なと思わない		0	0
計		67	432

問9. あなたはお子さんの本(読書)が好きだと思いますか。		0・1歳児 保護者	2・4歳児 保護者
①好き		34	185
②どちらかといえば好き		31	222
③どちらかといえば嫌い		1	16
④嫌い		1	3
計		67	426

問3. お子さんに読み聞かせていますか。		0・1歳児 保護者	2・4歳児 保護者
①毎日		17	64
②週に3、4回		18	115
③週に1、2回		24	194
④月に2、3回		8	44
⑤月に1回以下		0	7
⑥していない		0	10
計		67	434

問10. あなたのお子さんは、どのくらい本を読んで(見て)いますか。		0・1歳児 保護者	2・4歳児 保護者
①ほぼ毎日		37	169
②週に3日程		18	155
③週に1日程		9	87
④月に1、2回程		3	9
⑤年に数回程		0	3
⑥読まない		0	0
計		67	423

問4. 読み聞かせをするのは主にどなたですか。		0・1歳児 保護者	2・4歳児 保護者
①母		55	309
②父		7	58
③祖父		1	4
④祖母		4	31
⑤兄・姉		0	23
⑥おじ・おば		0	0
⑦その他		0	1
計		67	426

問11. あなたはお子さんの本をどのように入手していますか。		0・1歳児 保護者	2・4歳児 保護者
①園で借りる		17	211
②図書館		4	79
③書店等で買う		34	109
④人からゆずってもらう		8	20
⑤人から借りる		0	0
⑥その他		4	8
計		67	427

問5. いつ(何歳)ごろから読み聞かせをしていますか。		0・1歳児 保護者	2・4歳児 保護者
①0歳ごろ		43	139
②1歳ごろ		24	150
③2歳ごろ		0	80
④3歳ごろ		0	47
⑤4歳ごろ		0	7
計		67	423

問12. あなたは瑞穂市の図書館(栄修館・巣南分館)にどのくらい行きますか。		0・1歳児 保護者	2・4歳児 保護者
①週に1、2回程		1	10
②月に1、2回程		13	127
③半年に1、2回程		15	74
④1年に1回程		8	40
⑤行かない		26	169
計		63	420

問6. あなたは、子どもが読書することは大切だと思いますか。		0・1歳児 保護者	2・4歳児 保護者
①とても大切		44	241
②大切		23	192
③あまり大切だと思わない		0	1
④大切なと思わない		0	0
計		67	434

問13. あなたは市の図書館には主に何のために行きましたか。(2つまで選択)		0・1歳児 保護者	2・4歳児 保護者
①本を借りる		35	253
②本を読む		12	64
③図書館の行事おはなしの会等		13	48
④調べもの		3	33
⑤勉強		2	20
⑥その他		2	10
計		67	428

問7. あなたは自身は読書が好きですか。		0・1歳児 保護者	2・4歳児 保護者
①好き		18	101
②どちらかといえば好き		31	200
③どちらかといえば嫌い		15	111
④嫌い		3	22
計		67	434

問14. どうしたら子どもがもっと本を読む(親しむ)ようになると思いますか。		0・1歳児 保護者	2・4歳児 保護者
①親子で本に親しむ機会を増やす		49	306
②テレビやゲームの時間を減らす		4	42
③保育所、幼稚園で本に親しむ時間を増やす		11	58
④保育所、幼稚園に本をもっと増やす		1	12
⑤その他		2	9
計		67	427

問8. あなた自身が子どもの頃、本を読んでもらったことがありますか		0・1歳児 保護者	2・4歳児 保護者
①よく読んでもらった		21	92
②読んでもらったことはある		30	206
③読んでもらったことがない		4	30
④覚えていない		12	100
計		67	428

児童・生徒アンケートの集計結果（平成28年）

問 1. 本を読むのが好きですか。	小2	小5	中2
①好き	439	330	175
②どちらかといえば好き	122	187	241
③どちらかといえば嫌い	30	45	76
④嫌い	24	9	43
計	615	571	535
問 2. なぜ本を読むのが好きですか。 (問1①、②の回答者)	小2	小5	中2
①読んでいて楽しいから	266	361	347
②知らないことが分かるから	187	110	33
③考える力が付くから	41	25	13
④勉強に必要だから	59	9	16
⑤その他	8	12	7
計	561	517	416
問 3. 一日何分くらい本を読みますか	小2	小5	中2
①0分	58	33	116
②10分	291	147	114
③11分～30分まで	159	199	178
④31分～1時間まで	54	114	76
⑤1時間以上	53	78	51
計	615	571	535
問 4. 1ヶ月で何冊くらい本を読みますか。	小2	小5	中2
①0冊	22	11	77
②1～3冊	117	70	277
③4～10冊	180	261	130
④11～19冊	112	97	20
⑤20冊以上	184	132	31
計	615	571	535
問 5. 本を読まないわけはなんですか (問4①の回答者)	小2	小5	中2
①面白くなかった	7	2	10
②他の遊びの方が楽しいから	6	3	26
③読むのが苦手だから	4	3	17
④勉強や習いごとで忙しいから	5	3	20
⑤その他	0	0	4
計	22	11	77
問 6. 小さい時、家人や保育所、幼稚園の先生などに本を読んでもらいましたか。	小2	小5	中2
①よくあつた	403	362	301
②時々あつた	144	135	146
③ほとんど無かつた	17	16	9
④無かつた	13	10	2
⑤覚えていない	32	43	71
計	609	566	529
問 7. 最近どんな本を読んでいますか。 (2択まで)	小2	小5	中2
①絵本	249	29	9
②物語・ファンタジー	250	301	316
③本当にあった話・伝記・歴史	116	158	47
④社会や生活の本	38	22	9
⑤科学や理科	119	130	87
⑥スポーツや趣味	65	78	62
⑦マンガ(コミック)	181	298	346
⑧新聞・雑誌	13	20	72
⑨その他	26	18	17
計	1057	1027	732
問 8. これからどんな本を読みたいですか。 (2択まで)	小2	小5	中2
①絵本	138	25	4
②物語・ファンタジー	177	242	275
③本当にあった話・伝記・歴史	170	187	109
④社会や生活の本	93	67	37
⑤科学や理科	147	120	57
⑥スポーツや趣味	122	128	83
⑦マンガ(コミック)	145	210	248
⑧新聞・雑誌	25	39	78
⑨その他	30	14	8
計	1047	1006	896
問 9. あなたは読みたい本をどのように手に入れますか。	小2	小5	中2
①本やなどで買う	155	249	398
②学校の図書室で借りる	258	183	40
③市の図書館などで借りる	95	99	54
④友達から借りる	15	2	6
⑤家にある本	70	21	16
⑥その他	10	7	14
計	603	561	528
問 10. あなたは本を読む時、どこで本を読むことが多いですか。	小2	小5	中2
①自分や友達の家	80	341	439
②学校の教室	30	155	45
③学校の図書室	1	26	12
④市の図書館	14	25	11
⑤その他	10	16	18
計	135	563	525
問 11. あなたは、読む本をどのように決めていますか。	小2	小5	中2
①本屋や図書室の棚を見て決める	383	412	359
②親などに決めてもらう	74	6	2
③友達から聞く	54	35	46
④テレビや本のお知らせから選ぶ	40	24	53
⑤その他	53	79	66
計	604	556	526
問 12. あなたは学校の図書室で本を借りますか。	小2	小5	中2
①よく借りる(ほぼ毎日)	329	155	6
②時々借りる(週に2、3回)	157	278	48
③たまに借りる(月に2、3回)	82	96	74
④ほとんど借りない(数か月に1回)	28	28	183
⑤借りない	11	6	214
計	607	563	525
問 13. 市の図書館にはどのくらい行きますか。	小2	小5	中2
①週に1、2回くらい	151	53	11
②月に1、2回くらい	120	164	121
③半年に1、2回くらい	77	142	183
④1年に1回くらい	84	96	108
⑤行かない	167	106	100
計	599	561	523
問 14. 市の図書館には主に何のために行きましたか。(2択まで)	小2	小5	中2
①本を借りるため	194	306	214
②本を読むため	166	197	117
③図書館の行事	46	15	5
④調べもの	82	130	120
⑤勉強するため	85	82	222
⑥その他	14	16	19
計	587	746	697
問 15. どうしたらもっと本を読むようになると思いますか。	小2	小5	中2
①自由な時間があったら	220	247	283
②テレビやゲームの時間を減らす	94	66	57
③学校で読書の時間を増やす	119	141	63
④学校や市の図書館に本を増やす	31	45	38
⑤図書室で本を借りられる時間を増やす	54	21	14
⑥スマホやタブレットの時間を減らす	26	15	52
⑦親が読み聞かせをしてくたら	37	10	2
⑧その他	15	15	21
計	596	560	530

第二次子どもの読書活動推進計画策定の経過

会議・開催日等	内 容
◆第1回子どもの読書活動推進会議 平成28年6月2日	◆委員委嘱、委員長・副委員長の委嘱 ◆子どもの読書活動推進計画の概要説明 ◆第二次子ども読書推進計画の策定に向けての方針と年間計画の確認
◆アンケート調査実施 平成28年6月16日～6月28日	◆乳幼児保護者、児童（小2、小5）、生徒（中2）を対象とした読書活動に関する実態と意識調査 ◆子どもの読書活動推進関係機関を対象とした読書活動推進計画努力目標の達成度調査
◆第1回専門委員会（作業部会） 平成28年7月12日	◆第2次瑞穂市子ども読書推進計画策定に向けての年間計画と原稿分担の確認 ◆アンケート等の分析と成果と課題についての確認
◆アンケート調査実施 平成28年8月26日～9月26日	◆子どもの読書活動推進関係機関を対象とした第一次子どもの読書活動推進計画に沿った実施内容について最終調査
◆第2回専門委員会（作業部会） 平成28年8月31日	◆第一次子ども読書推進計画の成果と課題について交流 ◆課題解決の方向性についての骨子（案）の作成 ◆原稿案の作成
◆第2回子どもの読書活動推進会議 平成28年10月5日	◆第一次子どもの読書活動推進計画アンケート結果の報告 ◆第1次子どもの読書推進計画の成果と課題の確認 ◆第二次子どもの読書推進計画策定に向けての方向性の検討 ◆原稿案の意見聴取
◆第3回専門委員会（作業部会） 平成28年10月18日	◆第2回子どもの読書活動推進会議内容の伝達 ◆原稿案（第二校）の作成依頼
◆第4回専門委員会（作業部会） 平成28年12月1日	◆原稿案（第二校）の交流と検討 ◆第二次瑞穂市子ども読書活動推進計画（概略版）案の作成
◆アンケート集計結果の報告 平成28年12月6日	◆保育所、幼稚園、小学校、中学校にアンケートの集計結果と第二次子どもの読書活動推進計画策定に向けての骨子を報告
◆第3回子どもの読書活動推進会議 平成28年12月7日	◆第二次子ども読書活動推進計画原稿案（第二校）の意見聴取 ◆第二次子ども読書活動推進計画（概略版）案の意見聴取 ◆パブリックコメントについての確認
◆パブリックコメント実施 平成29年1月4日～2月3日	◆第二次子どもの読書活動推進計画（草案）を公表
◆第4回子どもの読書活動推進会議 平成29年2月9日	◆パブリックコメントを受けての最終確認 ◆第二次子ども読書活動推進計画（概略版）案の最終確認
◆社会教育委員の会 平成29年2月23日	◆第二次子どもの読書活動推進計画策定の報告
◆教育委員会定例会 平成29年2月24日	◆第二次子どもの読書活動推進計画策定の議決
◆文教厚生委員会 平成29年3月10日	◆第二次子どもの読書活動推進計画策定の報告

瑞穂市子どもの読書活動推進会議委員

(敬称略)

	氏名	役職等	所属等
委員長	三田村康宏	瑞穂市園長・校長会代表	南小学校 校長
副委員長	村田 早苗	瑞穂市図書館長	瑞穂市図書館
	馬淵 俊紀	社会教育委員長	瑞穂市社会教育委員の会
	林 孝美	瑞穂市PTA連合会代表	巣南中学校 PTA 会長
	戸田 志津	保育所保護者会代表	中保育教育センター保護者会長
	栗本 美子	瑞穂市読書関係団体代表	瑞穂市読書サークル協議会
	高橋 由夏	瑞穂市読み聞かせ団体代表	子どもの本を読む会 かんがるう
	藤本 桂子	公募による市民代表	本田小読み聞かせボランティア
	瀬上 涼	公募による市民代表	NPO 法人キッズスクエア瑞穂
	石川美恵子	瑞穂市立保育所長代表	牛牧第2保育所 所長
	小倉 茉衣	瑞穂市学校図書館司書代表	牛牧小学校 司書教諭
	豊田 薫	健康推進課長	福祉部 健康推進課

瑞穂市子どもの読書活動推進会議専門委員会（作業部会）

氏名	役職	所属等
畠中 由紀	別府保育所 主任保育士（保育所代表）	別府保育所
澤 優美	瑞穂市立ほづみ幼稚園 教諭（幼稚園代表）	瑞穂市立ほづみ幼稚園
谷村 三奈	学校教育課 総括課長補佐	教育委員会 学校教育課
棚瀬寿寿子	健康推進課 課長補佐	福祉部 健康推進課
鳴徳哉	瑞穂市図書館 課長補佐	瑞穂市図書館
問山 光	幼児支援課 主事	教育委員会 幼児支援課
山本 邦宏	生涯学習課 主幹	教育委員会 生涯学習課



瑞穂市子どもの読書活動推進計画

平成29年3月

編集・発行 瑞穂市教育委員会事務局生涯学習課

〒501-0392 岐阜県瑞穂市宮田300-2
TEL 058-327-2117
FAX 058-327-2105
E-mail syougai@city.mizuho.lg.jp

教 育 立 市 み ず ほ

(案) (“光輝く「みずほ」のこども”を目指して)

【重点活動】(H29~33の重点活動)

« “あいさつ”的町みずほ»

■ 目指す姿
く元気に明るく挨拶できる園児、児童、生徒
・校内、校外どこでもあいさつができる子
・地域の誰にでもあいさつができる子
・いつでも、心からあいさつができる子

■取り組みの場や具体例

□所・園・学校
○学校の全教育活動への位置付け
・朝、帰りのあいさつ
・授業の始め、終わりのあいさつ
・お客様(来客や保護者)へのあいさつ
・学校の代表として参加(出場)する時のおいさつ(例:水泳大会等)
□各種団体
○子どもが関わる団体への依頼
・スポーツ少年団の活動におけるあいさつ
・各種の大会等におけるあいさつ
□青少年育成市民会議
○活動の重点としての取り組み
・あいさつ運動の推進と徹底
・標語の募集のテーマ(あいさつ)

□家庭

○家庭における指導の推進
・家庭行事でのあいさつ
・登下校時におけるあいさつ
○教育委員会事務局・市役所
○大人も積極的にあいさつ
・子どもを見たらあいさつ
・学校の活動への協力
・大人からの働きかけ

□地域ぐるみでの指導の推進



○図書館活動の充実(子どもに重点)

○所・園・学校

○読書習慣を身に付ける環境づくり



○家庭

○家庭読書の習慣づくり

※本資料は、市教委事業の全てでは記載されていません。
※平成29年度の中核となる活動、施設の説明資料です。



【重点施策】(次期重点活動となる施策)

« “ICT教育”的町みずほ»

■ 目指す姿
・確かな学力の定着
・問題を発見し、解決する力 表現する力
□電子黒板
・中学校(3校)の全普通教室、全特別教室
・デジタル教科書の導入

□図書館
・書画カバードの設置
・全教科指導計画への位置づけ
□タブレット
・特別支援学級における活用の検証
・中学校グループ活動における活用の検証
・新学習指導要領への対応
□ALTの活用
○予算の有効活用政策
・夏季休業中の活動
・放課後子ども教室の開催
→ H32～« “ICT教育”的町みずほ»

○図書館活動の充実(子どもに重点)
・読書通帳の実施
・学校図書館との連携
・読み聞かせの充実(ブランティアの育成)
・子どもも図書館(仮称)への移行準備
→ 調査、研究と周知、徹底を図る
□所・園・学校
○読書習慣を身に付ける環境づくり
・読み聞かせの充実
・移動図書館の実施
・朝読書(小中)の完全実施
・学校図書館活動の取り組み
・家庭教育学級で啓発
○家庭
○家庭読書の習慣づくり
・読み聞かせの実施
・家読の開始
○子ども読書活動推進会議
○読書活動の全体構想づくり
・目標の設定と見届け、目標の修正
・活動の継続的な見届けと工夫改善
→ チーム学校の母体として

○教職員の業務のスリム化

□定時退庁の実施
・週1回(金曜日)は定時退庁の完全実施
□夏季休業中の学校閉庁日の実施
・8／10～8／15(は学校閉庁日)
→ チーム学校への接続

○主権者教育の推進

・瑞穂市の課題についての追究
・重点活動についての追究
・市民への発表(PR力)
→ 地域づくりへの接続

○体力づくりと小学校の連携
・遊びを取り入れた運動
・体力づくりと小1ギヤップの解消
→ 年長児の保育モデルとして

【重点施策】(次期重点活動となる施策)

« “英語教育”的町みずほ»

■ 目指す姿
・グローバル社会を生き抜く力
□英検IBA 金定
・新機会均等政策
・全中学生対象

□英語力の実態調査と授業改善
・実用英語検定への発展
○教師のスキルアップ
・教師の資質向上政策
・民間英語塾講師による講座
・小学校英語のさらなる充実
・新学習指導要領への対応
□ALTの活用
○予算の有効活用政策
・夏季休業中の活動
・放課後子ども教室の開催
→ H32～« “英語教育”的町みずほ»

« 教科研究会の事業化»

□市教委主催事業への移行
○中学校区で児童生徒を育てる
・中学校区ごとに教科研究会
・校種別研究会も実施
→ トータル指導体制の確立

« MMPの充実»

□主権者教育の推進
・瑞穂市の課題についての追究
・重点活動についての追究
・市民への発表(PR力)
→ 地域づくりへの接続

○体力づくりと小学校の連携
・遊びを取り入れた運動
・体力づくりと小1ギヤップの解消
→ 年長児の保育モデルとして

【準重点施策】

« 食育の推進»

■ 食育の実践
・食を鍛え、体力と体力、心の育成をめざす
・全中学校の1年生を対象
→ 小学校からの食育指導への発展

○外国籍児童生徒への支援
・学校へ転入前の指導の実施
・市民センターに集合しての一斉指導
→ 共生共存社会の基盤づくり

瑞穂市立本田小学校（校舎・屋内運動場）大規模改修（建築）工事請負契約の
締結について

1. 開札日時 平成29年2月16日（木） 9時30分
2. 工期 契約の締結の日～平成29年10月31日
3. 入札結果（一般競争入札）

入札業者名	第1回	第2回	備考
株松野組	辞退		
株市川工務店	261,300,000円		
協和建設(株)	176,500,000円		
岐建(株)	216,000,000円		
西濃建設(株)	217,500,000円		
上村建設(株) 瑞穂営業所	220,000,000円		
TSUCHIYA(株) 岐阜営業所	254,600,000円		
内藤建設(株)	250,000,000円		
梅田建設(株)	<u>160,000,000円</u>		落札
天龍建設(株)	217,800,000円		
以上 10社			
①契約金額は、入札書記載金額の100分の8に相当する額を加算した金額である。 160,000,000円 × 108／100 = <u>172,800,000円</u> (落札率 81.0%)			
②設計金額 197,561,000円 × 108／100 = <u>213,365,880円</u>			
③予定価格 197,561,000円 × 108／100 = <u>213,365,880円</u>			
④調査基準価格 予定価格に100分の75を乗じて得た額とする。 213,365,880円 × 75／100 = <u>160,024,000円</u> (1,000円未満の端数は切り捨て)			
⑤失格判断基準 予定価格に2分の1を乗じて得た額未満とする。 213,365,880円 × 50／100 = <u>106,682,940円</u>			
※ 瑞穂市立本田小学校（校舎・屋内運動場）大規模改修工事における電気設備と機械設備について、瑞穂市公共工事低入札価格調査等取扱要領第6条の規定により、瑞穂市公共工事低入札価格調査委員会を設置し、適正な工事の施工可否について審査を行う。			

瑞穂市立本郷小学校（校舎・屋内運動場）大規模改修（建築）工事請負契約の締結について

1. 開札日時 平成29年2月16日（木） 9時30分
2. 工期 契約の締結の日～平成29年10月31日
3. 入札結果（一般競争入札）

入札業者名	第1回	第2回	備考
株松野組	辞退		
株市川工務店	261,300,000円		
協和建設株	176,500,000円		
岐建株	216,000,000円		
西濃建設株	217,500,000円		
上村建設株 瑞穂営業所	220,000,000円		
TSUCHIYA株 岐阜営業所	254,600,000円		
内藤建設株	250,000,000円		
梅田建設株	<u>160,000,000円</u>		<u>落札</u>
天龍建設株	217,800,000円		
以上 10社			
①契約金額は、入札書記載金額の100分の8に相当する額を加算した金額である。			
160,000,000円 × 108／100 = <u>172,800,000円</u> (落札率 81.0%)			
②設計金額			
197,561,000円 × 108／100 = <u>213,365,880円</u>			
③予定価格			
197,561,000円 × 108／100 = <u>213,365,880円</u>			
④調査基準価格 予定価格に100分の75を乗じて得た額とする。			
213,365,880円 × 75／100 = <u>160,024,000円</u> (1,000円未満の端数は切り捨て)			
⑤失格判断基準 予定価格に2分の1を乗じて得た額未満とする。			
213,365,880円 × 50／100 = <u>106,682,940円</u>			
※ 瑞穂市立本郷小学校（校舎・屋内運動場）大規模改修工事における電気設備と機械設備について、瑞穂市公共工事低入札価格調査等取扱要領第6条の規定により、瑞穂市公共工事低入札価格調査委員会を設置し、適正な工事の施工可否について審査を行う。			
落札候補			
電気設備 長良電業株 落札率 62.1%			
機械設備 株不二産業 落札率 53.9%			

瑞穂市図書館本館開館時間延長（試行）について

1、瑞穂市図書館条例施行規則

第3条（開館時間）

図書館の開館時間は、午前10時から午後6時までとする。ただし、瑞穂市教育委員会（以下「教育委員会」という。）が特に必要があると認めたときは、これを変更することができる。

2、延長（試行）期間

期間 平成29年7月4日（火）～平成29年8月30日（木）の開館日49日間

時間 午前9時開館～午後7時閉館（現行午前10時開館～午後6時閉館）

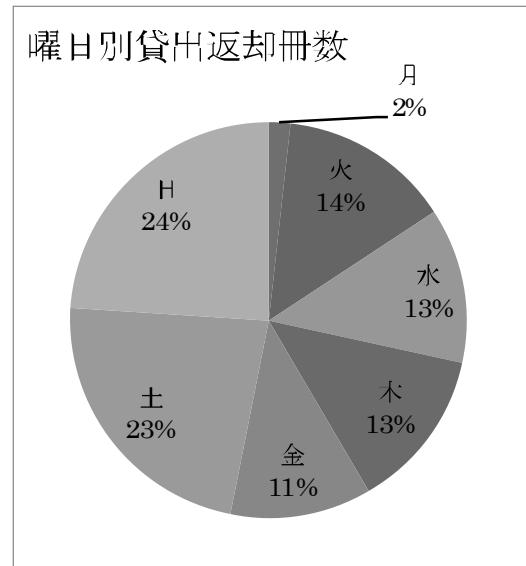
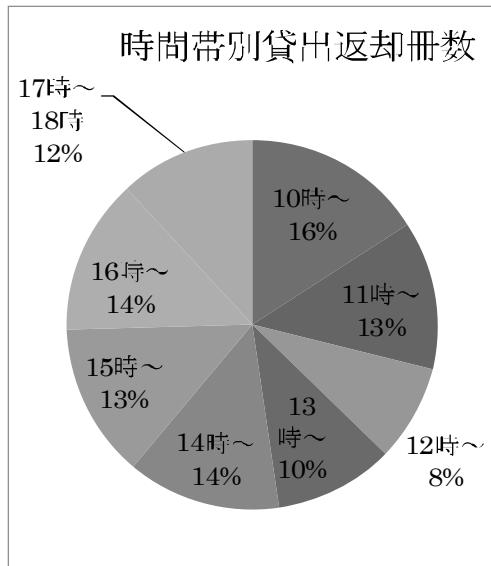
※開館時間延長は本館のみ。分館は延長しない。

7月						
月	火	水	木	金	土	日
○休館日					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

8月						
月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	6	
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

3、時間延長に伴う効果

- ・仕事帰り、保育園帰りなどでも来館可能となり、利用者増が見込まれる。
- ・土・日・祝日の来館者が平日の夕方に移動することにより、土・日・祝日の業務の負担軽減が期待される。



4、時間延長に伴う経費開館時間延長に伴う経費…722千円

- ①職員体制…勤務時間の変更　早番勤務、遅番勤務の設定

	早 番	遅 番
正職員	8：30～17：15	10：30～19：15
嘱託員	8：30～15：15	13：30～19：15
補助職員（1号）	8：30～17：15	10：30～19：15
補助職員（2号）	8：30～17：15	10：30～19：15

…補助職員（2号）1名分増員…49人—330千円

- ②光热水費…362千円の増加

- ③清掃委託費…30千円の増加（清掃時間を開始、終了をそれぞれ1時間ずらす）

5、岐阜地区図書館の開館時間

図書館名		開館時間	時間変更
岐阜県		10：00～20：00	土・日・祝 10：00～18：00
岐阜市	中央図書館	9：00～20：00	
	分館	9：00～21：00	
	図書室（5室）	9：30～17：00	
羽島市		10：00～18：00	夏休み期間中 9：00～18：00
各務原市	中央図書館	10：00～19：00	夏休み期間中 9：00～19：00
	川島ほんの家	9：00～17：00	
	中央ライフデザインセンター図書室	9：00～17：00	
	もりの本やさん・森の交流館	9：00～16：00	4月～9月 10：00～17：00
山県市		9：00～17：00	
岐南町		9：30～18：00	
北方町		10：00～18：00	日曜 10：00～17：00
本巣市		10：00～18：00	